

平成22年 2月23日

午前10時00分開会

於 議 場

1. 出席議員は次のとおりである（18名）

1番	堀岡敏喜	2番	炭竈ふく代
3番	山口敏子	4番	小坂井実
5番	佐藤高 清	6番	佐藤博
7番	武田正樹	8番	立松新治
9番	山本芳照	10番	杉浦敏
11番	安井光子	12番	三宮十五郎
13番	渡邊昶	14番	伊藤正信
15番	三浦義美	16番	中山金一
17番	黒宮喜四美	18番	大原功

2. 欠席議員は次のとおりである（なし）

3. 会議録署名議員

8番	立松新治	9番	山本芳照
----	------	----	------

4. 地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名（12名）

市長	服部彰文	副市長	大木博雄
教育長	下里博昭	総務部長	伊藤敏之
民生部長兼 福祉事務所長	平野雄二	開発部長	早川誠
十四山支所長	横井昌明	開発部次長兼 農政課長	石川敏彦
開発部次長兼 土木課長	三輪真士	教育部次長	山田英夫
総務課長	佐藤勝義	児童課長	鯖戸善弘

5. 本会議に職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	佐藤忠	書記	横山和久
書記	岩田繁樹		

6. 議事日程

日程第1	会議録署名議員の指名
日程第2	会期の決定
日程第3	議案第1号 工事請負契約の締結について

~~~~~  
午前10時01分 開会

議長（黒宮喜四美君） ただいまより平成22年第1回弥富市議会臨時会を開会します。  
これより会議に入ります。

~~~~~  
日程第1 会議録署名議員の指名

議長（黒宮喜四美君） 日程第1、会議録署名議員の指名をします。  
会議規則第81条の規定により、立松新治議員と山本芳照議員を指名します。

~~~~~  
日程第2 会期の決定

議長（黒宮喜四美君） 日程第2、会期の決定を議題とします。  
お諮りします。  
第1回弥富市議会臨時会の会期を本日1日としたいと思いますが、御異議ありませんか。  
〔「異議なし」の声あり〕

議長（黒宮喜四美君） 異議なしと認めます。  
よって、会期は本日1日と決定しました。

~~~~~  
日程第3 議案第1号 工事請負契約の締結について

議長（黒宮喜四美君） 日程第3、議案第1号を議題とします。  
服部市長に提案理由の説明を求めます。

服部市長。

市長（服部彰文君） 皆さん、おはようございます。

本日提案申し上げ、御審議いただきます議案は1件でございます。その概要につきまして御説明申し上げます。

議案第1号工事請負契約の締結につきましては、弥生保育所改築及び弥生児童館等新築工事を施行するに当たり、請負契約金額5億5,335万円で工事請負契約を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号及び弥富市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めます。

議案の詳細につきましては総務部長から説明いたしますので、よろしく御審議賜りますようお願いを申し上げます。以上でございます。

議長（黒宮喜四美君） 議案は総務部長に説明させます。

総務部長。

総務部長（伊藤敏之君） 議案第1号工事請負契約の締結について御説明を申し上げます。

ここに記載のとおり、工事名、弥生保育所改築及び弥生児童館等新築工事、工事場所、弥富市鯛浦町地内、請負契約金額、5億5,335万円、請負契約者につきましては、大日本土木・佐藤特定建設工事共同企業体、契約の方法につきましては、5名によりまず一般競争入札でございます。以上でございます。

議長（黒宮喜四美君） これより質疑に入ります。

三宮十五郎議員、お願いします。

12番（三宮十五郎君） 今回の入札結果は、私が知る限り、こうしたまとまった額での一般建築事業では、私が直接かかわった中でもまずこれまでになかったことであり、大変特筆すべき出来事であるというふうに思います。これまでも、同報無線等には60%台の入札というのも、市や市民の皆さんの指摘や努力によってやられたことがございますが、とりわけ、今、各地方自治体が歳入に大変苦しんでいる中で、こうした皆さんの税金も有効に使うという上で、予定価格の71%余りという結果は、今後の市の入札制度にも非常に大きな影響を与えるものであるというふうに思いますが、今回の競争入札を執行されるに当たりまして、今の全国的な、あるいはこの地域の競争入札の諸条件等を考えて、建築だとか一般土木につきましては、ほとんど90%台の後半というような状態が続いている中で、こういう入札が執行された背景や、あるいは市側の努力についてはどのように行われてきたか、御報告をお願いいたします。

議長（黒宮喜四美君） 副市長。

副市長（大木博雄君） まずどのように行ってきたかということでございますが、当初単独でいくか、共同企業体でいくかということについて検討させていただいた結果、今回の工事につきましては、屋根等でアールがあるとかがいったことで非常に複雑な工事であるということで、共同企業体につきましては、建築工事は5億円以上の予定価格、それから土木については2億円以上の予定価格で共同企業体ができるという規定がございまして、そういった技術的に困難事例でもございましたので、共同企業体ということでさせていただきました。

なお、代表構成員につきましては総合評定値は1,200点以上、それと代表者以外の構成員につきましては650点以上の評定値ということに置かせていただきまして、代表構成員につきましては愛知県内に事業所を置くところ、それから営業所につきましては、地元ということも考えまして海部地区にさせていただきました。こういった公告をさせていただいて、それぞれ資格審査の申請が5件ほどあったということでございまして、そういった経過で特定建設工事共同企業体による入札とさせていただきます。以上でございます。

議長（黒宮喜四美君） 三宮議員。

12番（三宮十五郎君） 実はこの事業と相前後いたしまして、国からの地域活性化・経済危機対策臨時交付金につきましては1億7,535万7,000円について、実際執行した分を国から

の交付金として受け取ることができるということで、当初予定をしておりましたその同じ額に対して、落札額では1億1,265万8,000円、64%ぐらい、最終的に1.6倍近い事業が実施をされております。これもまた、最近の弥富市のこういう工事、あるいは物品の発注についてもあまりなかったことではありますが、こうした価格で発注できるようになった経緯というのは、何か特別な努力を市側として進められてきたのか、あわせてお尋ねいたします。

議長（黒宮喜四美君） 副市長。

副市長（大木博雄君） 今言われた1億1,265万8,301円ですか、これは小計の欄でございますが、これは地域活性化・経済危機対策臨時交付金に充当してきたところでありますけれども、その多分裏側にトータルが出ていると思いますが、1億7,572万6,480円を充てさせていただいております、実際にこの交付金につきましては1億7,535万7,000円の交付金でございますので、今の1億7,572万6,480円分を充てるということになりますと、交付金以上に行っておりますので、交付金を全額いただけるということでありまして、執行率とは特に関係ない数字になるかと思いますが。

議長（黒宮喜四美君） 三宮議員。

12番（三宮十五郎君） 私がお尋ねしたかったのは、もともとこの1ページ目の1表につきましては、当初事業費の算定を行って1億7,535万7,000円に相当するのではないかとということで市が設定したものであって、その次の方に、さらに予算に残が生じた場合に予定した事業というのがありまして、最終的に、全体としては当初の予定額に比べて、ずうっと業者の方々からの落札や納入の金額がそういう形で、もともとの予定の事業額に比べて、実際の6割前後の形で納入がされたり、落札がされたということで私が申し上げたのね。全体としては1.6倍近い事業になっておって、これもあまり最近なかったことなんですよね。そのために、市側はどのような努力をされたのかということをお尋ねしたいわけであります。

議長（黒宮喜四美君） 服部市長。

市長（服部彰文君） 三宮議員に、最近における私ども弥富市のさまざまな事業の執行に対する入札のお問い合わせでございます。

大変厳しい経済状況が続いているわけでございます。私たちも税ということに対して、市民の皆様からお預かりしている大事なお金でございます。一つ一つの事業に対してより精査をしていく、予定価格を発していくということをもまず第一義的に考えておるわけでございます。そして、この入札に参加されるそれぞれの企業の皆様の企業努力が昨今では非常に大きいかというふうに思っておりますので、御理解賜りたいと思います。以上でございます。

議長（黒宮喜四美君） 三宮議員。

12番（三宮十五郎君） 市、あるいは全国的な経済情勢等も反映してこういう結果になってきておるし、同時に市内の業者の皆さんも市の事業に協力していただくということでこう

いう形が生まれてきたということは大変喜ばしいことだと思うんですが、特に今の契約につきましては予定価格、従来にない大幅な低い価格で入札されたことでありますので、ぜひ工事の完成につきましては十分注意をしていただくことと、それから今全国的にも大きな問題になっておりますが、特に下請を使うこういうような工事では、下請に過重な負担をかけて自分さえよければいいというようなことが全国的な事例として多数発生しております。そうした行き過ぎた結果にならないような注意も十分していただきながら、工事の完成を目指していただきたいということや、それから私が聞いたところでは、特に小規模な関係の市内への発注につきましては、従来は担当部課に任せっ切りで、その関係だけで業者指名だとか、そういうことがされておって、ほとんど建設関係でも年間30%ぐらいは一度も入札に指名されないとか、そういう事例も少なくなかったわけですが、最近は総務の管財の方に全体の発注状況なんかも一元化をされて、なるべく有資格の皆さんの参加の機会を保障していくというような努力もされていると思いますので、今後もそのことを一層強めて、小規模な人たちもそれにふさわしい形で市の事業に参画できるようにしていただくことをあわせて要望いたしまして、私の質問とさせていただきます。

議長（黒宮喜四美君） 他に質疑の方はありませんか。

〔発言する者なし〕

議長（黒宮喜四美君） 質疑なしと認め、討論に入ります。

討論の方はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

議長（黒宮喜四美君） 討論なしと認め、採決に入ります。

本案は原案どおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（黒宮喜四美君） 御異議なしと認めます。

よって、本案は原案どおり可決することに決定しました。

以上をもちまして、本日の議事日程はすべて終了しました。

これをもって、平成22年第1回弥富市議会臨時会を閉会します。御苦労さまでした。

~~~~~

午前10時15分 閉会

本会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

弥富市議会議長 黒宮喜四美

同 議員 立 松 新 治

同 議員 山 本 芳 照